

[施策25 教育環境]

[施策総合評価]

② (8.5点)

[目指す姿]

小・中学校では、安全で快適な施設環境の下で、児童、生徒が充実した教材を活用し、生き生きとして学習に取り組んでいます。

また、各種の就学援助制度により、経済的に安心して就学できる体制が整っています。

[まちづくり指標]

指標1 学校の太陽光発電・緑化ウォール等の設置率		現状値						目標値	
①	単位:% (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
		—	11.8	35.2	52.9	58.8	58.8	20	50
(指標の説明) 環境教育の一環として、学校に太陽光発電設備や壁面緑化などを進めます。現在市内の学校17校中2校に太陽光発電設備が設置されており、エコへの関心度を促すため様々な設備を設置していく進捗率です。									
(現状と課題) 小学校1校、中学校1校に太陽光発電設備を設置するとともに、緑化ウォール等を実施するなど、学校の環境対策に取り組んでいます。施設の老朽化も顕著であり、施設改修と併行して進める必要があります。									
(進捗度ランク) 進捗度 123.0% 順調 									
(今後の方策) エコへの関心度を促すため、緑化ウォール等の設置を進めます。									

指標 2 普通教室等の電子黒板整備率		現状値						目標値	
②	単位:% (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
		—	3.1	39.1	44.6	62.3	70.4	50	100
(指標の説明) 電子黒板の整備を行い I C T (※1) の推進に努めています。平成 22 年 4 月現在に整備を行ったテレビの電子黒板化率は 3.1% でしたが、同年度末は 10.2% となりました。									
(現状と課題) 情報化により学校教材が著しく進化している中で、I C T を活用した分かりやすい授業方法や、児童、生徒が興味を持ってコンピューターに触れ、慣れ親しむことができる有効な機器の導入検討に当たっては、常に学校現場と連携して取り組む必要があります。									
(進ちょく度ランク) 進ちょく度 69.5% やや順調 									
(今後の方策) 情報機器等を活用することで、児童、生徒が理解しやすく、意欲的に授業に取り組むことができるよう、それぞれの場面に応じた有効な機器の整備を学校現場、教育研究部門と連携して進めます。									

[内部評価]

255122 小学校学校図書整備事業

総合評価 8点

新学習指導要領においても読書を推進しているところであり、図書管理システムにより効率的な提供が図られている。幅広い知識の習得と勉学意識の向上に有効であり、自主的な読書活動が行えるよう環境整備を推進する必要がある。

255134 中学校学校図書整備事業

総合評価 8点

新学習指導要領においても読書を推進しているところであり、図書管理システムにより効率的な提供が図られている。幅広い知識の習得と勉学意識の向上に有効であり、自主的な読書活動が行えるよう環境整備を推進する必要がある。

(※1) I C T

情報通信技術を活用したコミュニケーション、情報・知識の共有をより強調した表現。(Information & Communication Technology の略)

255216 小学校パソコン機器導入推進事業

総合評価 8点

情報化社会に対応するため、情報教育推進の必要性、有効性が高く効果も大きい。運用を図る上で、教育現場、社会に応じた機器の更新、整備が必要である。

255219 中学校パソコン機器導入推進事業

総合評価 8点

情報化社会に対応するため、情報教育推進の必要性、有効性が高く効果も大きい。運用を図る上で、教育現場、社会に応じた機器の更新、整備が必要である。

255222 小学校情報通信技術環境整備事業

総合評価 8点

教育の質の向上と学校経営の改善に効果があり、「わかる授業」の実現は学習意欲向上に有効である。運用を図る上で、継続的な環境整備が必要である。

255225 中学校情報通信技術環境整備事業

総合評価 8点

教育の質の向上と学校経営の改善に効果があり、「わかる授業」の実現は学習意欲向上に有効である。運用を図る上で、継続的な環境整備が必要である。

255301 私立幼稚園就園奨励事業

総合評価 8点

幼児教育の重要性から保護者への負担を軽減する取組みの必要性は高い。国の役割としての支援体制も含めた中で、市の単独負担分について検討していく必要がある。

255313 高校進学資金貸付事業

総合評価 7点

教育の機会均等の観点から、就学の機会が確保され、学習環境を整えることの必要性は高く、効果が見込める事業である。

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度	74.8%	26位/52施策
重要度	6.0%	24位/52施策

[施策総合評価]

⑧ (8.5点)

[目指す姿]

子どもたちは、各種健康診断の実施や安全、安心で栄養バランスの取れたおいしい給食を食べることにより、健康保持、健康増進が図られ、衛生的な環境の下、心身ともに健康な学校生活を送っています。

[まちづくり指標]

指標1 肥満・やせ傾向率		現状値					目標値		
①	単位:% (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
		10.4	10.4	9.9	9.3	10.5	10.3	9.3	8.4
(指標の説明) 肥満傾向の児童、生徒は、高血圧、高脂血症など、将来の糖尿病や心臓病などの生活習慣病につながるものが心配されます。また、思春期にはダイエットのため食事の量を減らす無理な減量をするなどの傾向が見られます。 この指標は、全児童、全生徒に対する肥満ややせ傾向の児童、生徒の割合を示しています。									
(現状と課題) 近年、偏食や食生活の乱れ、運動不足などにより、肥満傾向の児童、生徒やダイエットのため食事の量を減らす無理な減量をするなどの傾向が増加しています。 各種健康診断を実施し、健康の保持、増進を図っています。									
(進ちよく度ランク) 進ちよく度 $\Delta 5.0\%$ もう一步 									
(今後の方策) 家庭や学校、地域も含め一体となった食育の実施や診断結果に応じた対応を行い、生活習慣病などの予防を図ります。									

指標 2 小学校給食残食率		現状値						目標値	
②	単位:% (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
		3.3	3.4	2.8	2.4	2.0	1.0	3.0	2.7
(指標の説明) 学校給食摂取基準による栄養管理された給食であっても残食が多ければ、児童の健全な発育を支えることができません。栄養バランスの取れたおいしい給食は、健康保持、増進につながります。 この指標は、学校給食の食べ残しされた割合を示しています。									
(現状と課題) 小学校給食の実施により、安全、安心で栄養バランスのとれた豊かな食事を提供しています。また、食に関する指導も行っています。									
(進ちょく度ランク) 進ちょく度 383.3% 順調 									
(今後の方策) 食中毒の予防など、学校給食における安全・衛生管理の徹底や家庭や学校、地域も含め一体となった食育の実施、郷土料理の提供など、安全、安心でバランスの取れた豊かな食事の提供を行います。									

[内部評価]

<p>265101 児童健康管理事業</p> <p>総合評価 9点</p> <p>児童の健康管理を図り、学校教育の円滑な実施に努める事業として必要性が高く、学校保健の推進に効果が見込める事業である。</p> <p>265104 生徒健康管理事業</p> <p>総合評価 9点</p> <p>生徒の健康管理を図り、学校教育の円滑な実施に努める事業として必要性が高く、学校保健の推進に効果が見込める事業である。</p>

265207 学校教育管理経費

総合評価 9点

学習効果を高めるため、少人数指導や代替として教員を確保するために必要性の高い事業である。短期の教員確保が困難であることから、関係機関との連携等による確保策を検討する必要がある。

265210 学校図書館司書派遣事業

総合評価 9点

学習効果をより高めるため図書館司書の配置は必要であり、各校1名の配置により効果的運用が図られている。

265301 学校給食運営管理事業

総合評価 8点

児童の健康増進、正しい食生活習慣を形成する上で必要性が高く有効な事業である。安全・安心確保のため計画的な施設・設備・衛生面の維持が必要である。

265304 学校給食施設整備事業

総合評価 9点

給食室の老朽化に伴い、食の安全を確保するために計画的な修繕を実施する事業として必要性、優先性は高い。

265307 学校給食備品整備事業

総合評価 9点

食の安全確保、円滑な学校給食の運営には、給食備品の順次更新を図る必要性は高い。更新に当たっては、安全性、有効性に配慮し計画的なリース化の推進を図っている。

265316 中学校給食（選択式）導入準備事業

総合評価 9点

選択式デリバリー給食とすることで、施設費の負担が無く効率性が高い。家庭の味を尊重しつつ食育面にも配慮できることから有効な事業である。事業継続に当たり、臨時栄養士等の人的配置について検討していく必要がある。

265501 要保護及び準要保護児童援助事業

総合評価 9点

就学の援助による義務教育の機会均等を図る上で、必要性、優先性の高い事業である。要保護及び準要保護児童の把握に努めることが必要である。

265504 要保護及び準要保護生徒援助事業

総合評価 9点

就学の援助による義務教育の機会均等を図る上で、必要性、優先性の高い事業である。要保護及び準要保護生徒の把握に努めることが必要である。

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度	65.6%	37位/52施策
重要度	6.7%	22位/52施策

[施策27 教育活動]

[施策総合評価]

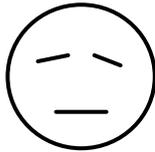
⑧ (7.4点)

[目指す姿]

子どもたちは、家庭・学校・地域の中で各々の個性を尊重し、ともに学び合うことを通して一人ひとりが豊かな心をはぐくみ、生きる力を培い、明るく元気な生活を送っています。

[まちづくり指標]

指標1 地域の人材活用実績		現状値						目標値	
①	単位:人 (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
		1,500	1,770	1,344	1,799	1,707	1,457	1,700	1,900
(指標の説明) 地域に在住・在勤する知識・経験豊かな人たちに、各教科・領域及び総合的な学習において指導、協力をいただくことで、特色ある教育、特色ある学校づくりを進めています。この指標は、年間のその延べ協力者数を示しています。									
(現状と課題) 総合的な学習の時間を核として、地域人材を活用して、特色ある学校づくりに努めている。また、地域の人材活用が児童・生徒にとって、豊かな心を育むよい機会になっている。しかし、継続しているものの中には、協力者の高齢化やマンネリ化も見られるようになっていて、新規人材の発掘や精選が課題となっています。									
(進捗よく度ランク) 進捗よく度 △10.8% もう一步 									
(今後の方策) 地域人材の活用は、児童生徒の「豊かな心」の育成にとって、欠くことのできない大切な事業であるので、今後も地域の情報を十分に収集して、魅力のある事業として拡大されるようにはたらきかけていきます。									

指標 2 情報化社会、国際化社会など 社会の変化に対応した教育 が進められてきていると思 う市民の割合		現状値						目標値	
②	単位:% (アンケート)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27	H32
		16.9	—	15	—	12.9	—	35	60
	(指標の説明)	平成 22 年度の市民アンケート調査結果では「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した市民の割合は、16.9%でした。この割合を平成 32 年度までに本施策の推進により 60%に高めることを目標として設定しています。							
	(現状と課題)	市内小中学校には、電子黒板や ipad 等の ICT 機器が充実してきており、利活用が進められています。また、外国人英語指導講師を活用した、外国語教育の推進にも注力しています。このような学校の状況を市民の方に知っていただくことが課題と考えています。							
	(進捗度ランク)	進捗度 Δ9.3% もう一步							
(今後の方策)	「学校へ行こう週間」に地域の方が、小中学校に来校いただき、ICT 機器を使った授業や外国人英語指導講師の授業を参観してもらうことが指標につながると考えます。地域への PR 活動をさらに努めてもらうよう学校へ依頼していきます。								

[内部評価]

275122 豊かな心育成推進事業

総合評価 9点

QU(※2)は児童生徒一人ひとりの抱えた課題等を把握し、満足いく学校生活を過ごすために重要な事業である。学校教育の指針となることから、内容の精査による公平性を保った運用が必要である。

275207 こころ・ときめきスクール推進事業

総合評価 9点

地域との繋がりの中で特色ある教育活動を充実させることは、児童生徒の豊かな心の育成や特色ある学校づくりに効果的であり、継続的に実施していく必要がある。

(※1) QU

楽しい学校生活を送るためのアンケート

275301 学校安全対策事業

総合評価 9点

児童・生徒の安全確保は最優先事項であり、必要性が極めて高い。嘱託員や保護者との連携において効果的な運用を図っており、今後も安全体制の充実を一層推進していく必要がある。

275304 中学校部活動指導者派遣事業

総合評価 8点

専門的技術を有する外部の人材活用を推進し、部活動の活性化を図ることは、生徒の健全育成の観点から効率的かつ有効な事業である。事業を継続するに当たり指導人材の確保に努める必要がある。

275313 特別支援教育事業

総合評価 9点

学習障がい等を持つ児童・生徒一人ひとりのニーズに応じた教育支援、援助の充実を図り、個性を生かすための教育指導として有効であり、必要性が高い。

275316 特別支援教育就学奨励等事業

総合評価 9点

就学支援による教育の機会均等を図る上で有効であり、優先性の高い事業である。就学困難な児童・生徒の把握に努めることが必要である。

275401 小学校外国語教育推進事業

総合評価 9点

国際社会への理解や関心を高め、国際感覚を身につけるために必要性が高い事業である。外国人英語講師を低コストで配置し、効率的な運用により有効な事業の推進が図られている。

275404 中学校外国語教育推進事業

総合評価 9点

国際社会への理解や関心を高め、国際感覚を身につけるために必要性が高い事業である。外国人英語講師を低コストで配置し、効率的な運用により有効な事業の推進が図られている。

275407 外国人子女日本語指導等協力者派遣事業

総合評価 8点

外国人児童生徒が円滑な学校生活を送る上で、日本語習得は学習、生活両面で欠かせないことから、必要性、優先性は高い。日本語指導が可能な協力者を派遣することで効率的な運用が図られている。

275501 レッツトライひまわり環境ISO推進事業

総合評価 8点

地球温暖化防止など環境保全に対する児童・生徒への環境教育の取り組みとして、必要性は高く、環境問題の捉え方についても各学校の創意工夫が活かされている。

275504 教育研修事業

総合評価 9点

教職員の研修は、本人の資質の向上には欠かせないものであり、児童生徒への質の高い教育活動へつながることからも必要性は高い。外部講師を招き一斉研修を実施することで効率的な運用が図られている。

275510 教育研究事業

総合評価 8点

今日的な教育に関する基礎・専門的な分野での課題などを調査研究し、教育課程に反映するなど必要性は高い。成果を副読本などの教育課程に反映し、市民も目にすることができるため、積極的な活用が望まれる。

275516 教職員研修事業

総合評価 9点

教職員の資質向上や指導力向上は、児童生徒への質の高い教育活動へつながることから必要性が高い。夏休み期間に専門的講師を招いて実施するなど効率的な運用が図られている。

275522 教育史編さん事業

総合評価 9点

座間の教育史に関する歴史的価値をもつ資料について、後世に伝えるために収集、整理する意義は大きく、継続して実施する必要性は高い。人的手当等の取り扱いについて検討する必要がある。

275601 教育相談事業

総合評価 10点

児童生徒の教育環境を取り巻く相談内容は多様であり、これらに対応可能な相談体制として事業実施の必要性は高い。様々な相談内容に応じた指導助言が必要であり、引き続き体制の充実を検討していく必要がある。

275604 適応指導教室事業

総合評価 9点

不登校児童・生徒の集団生活への適応指導は、緊急的課題であり必要性は高い。要因が多岐なことから専門家による相談を実施しているが、復帰に相当の期間を要している現状にあり、相談体制の継続が必要である。

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度	71.5%	27位/52施策
重要度	10.3%	13位/52施策

[施策28 生涯学習]

[施策総合評価]

㊦ (7.3点)

[目指す姿]

市民は、自ら関心のある生涯学習や社会の要請にこたえた学習に積極的に取り組み、その成果を生かした豊かな生活を送っています。

[まちづくり指標]

指標1 公民館・地区文化センター の講座受講者数		現状値						目標値	
単位:人 (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32	
	5,703	4,985	4,293	4,586	4,842	9,194	6,000	7,000	
(指標の説明) 公民館及び地区文化センターで開催する講座等の年間延べ参加者数を示しています。									
(現状と課題) 乳幼児を持つ親のための学級や高齢者を対象とした学級、身近な暮らしにかかわる講座等を実施しています。市民の学習ニーズの広がりや生活形態の多様化に応えるには、市民と協働する必要もあります。放課後の児童の居場所が地域課題となりつつあり、施設としての対応が求められています。									
①	(進捗よく度ランク) 進捗よく度 269.2% 順調 								
(今後の方策) 地域の課題を取り上げたり、日中参加できない市民の方々を考慮し、講座の持ち方を工夫します。また、講座の企画段階から市民と協働で事業を展開し、より多くの世代の市民が公民館を利用できるよう努め、市民生活が豊かで潤いあるものとなるように取り組みます。また、児童の放課後利用等への対応について検討します。									

指標 2 図書館貸 出利用者 数		現状値					目標値		
単位 人 (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32	
	240,764	237,780	230,356	227,397	216,610	218,701	250,000	280,000	
(指標の説明) 年間の図書館の本館、公民館図書室などでの図書資料の延べ貸出利用者数を示しています。									
②	(現状と課題) H26 は若干の増が見られますが、全体的な貸出者数は減少傾向にあります。								
(進捗よく度ランク) 進捗よく度 $\Delta 56.2\%$ がんばろう									
									
(今後の方策) 引き続き読書普及活動に努めます。									

指標 3 「いつでも、どこでも、だれでも学べる」という生涯学習の環境が整備されてきていると思う市民の割合		現状値						目標値	
③	単位:% (アンケート)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27	H32
		31.3	—	28	—	15.6	—	35	40
	(指標の説明)	平成 22 年度の市民アンケート調査結果では「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した市民の割合は、31.3%でした。この割合を平成 32 年度までに本施策の推進により 40%に高めることを目標として設定しています。							
	(現状と課題)	公民館 3 館での講座・学級や、市民大学の開催、生涯学習宅配便の設置、市民自主企画講座・家庭教育講座等を行っています。また、サークル立上げの支援等を行い、継続した活動ができる環境作りに努めます。							
	(進ちょく度ランク)	進ちょく度 Δ 180.5% がんばろう 							
(今後の方策)	生涯学習施設の整備、社会教育事業の推進、学習情報の提供を行い、生涯学習環境の整備に努めます。								

[内部評価]

285103 座間市公民館学級・講座開設事業

総合評価 9 点

市民ニーズを反映した講座を開催し、市民の自主的な学習活動を支援することで有効性の高い事業を実施している。教材等について受益者負担を求めるなど効率的な運用も図っており、事業推進の必要性は高い。

285105 市民大学運営事業

総合評価 9 点

大学の特色を生かした学習機会の提供は、豊かな学習の推進に有効な施策である。また、施設活用経費を伴わず、受講料、テキスト代の受益者負担等について、一定の公平性を確保することで非常に効率的な運用が図られ必要性は高い。

285107 北地区文化センター学級・講座開設事業

総合評価 9点

市民ニーズを反映した講座を開催し、市民の自主的な学習活動を支援することで有効性の高い事業を実施している。教材等について受益者負担を求めるなど効率的な運用も図っており、事業推進の必要性は高い。

285109 東地区文化センター学級・講座開設事業

総合評価 9点

市民ニーズを反映した講座を開催し、市民の自主的な学習活動を支援することで有効性の高い事業を実施している。教材等について受益者負担を求めるなど効率的な運用も図っており、事業推進の必要性は高い。

285117 生涯学習フェスティバル開催事業

総合評価 8点

学習活動の発表の場を提供することは、市民の学習意欲を高め豊かな市民生活の醸成に有効である。実行委員会方式により事業の拡大に努めるなど効率的な運用が図られており必要性は高い。

285121 座間市公民館設備整備事業

総合評価 8点

安全性や利便性に配慮し、市民が快適に利用できる環境を整備するための事業として必要性は高い。将来的な施設の運用を考慮した計画的な整備が必要である。

285123 北地区文化センター設備整備事業

総合評価 8点

安全性や利便性に配慮し、市民が快適に利用できる環境を整備するための事業として必要性は高い。将来的な施設の運用を考慮した計画的な整備が必要である。

285125 東地区文化センター設備整備事業

総合評価 8点

安全性や利便性に配慮し、市民が快適に利用できる環境を整備するための事業として必要性は高い。将来的な施設の運用を考慮した計画的な整備が必要である。

285161 図書館資料整備事業

総合評価 9点

自主的な学習意欲、市民文化の向上に貢献し、多様、高度化される要求に応えるため豊富な図書資料の整備に努めている。広域での相互貸出による図書の活用など効率的に運用している。継続して利用を高める工夫について検討の必要がある。

285171 図書館フロアワーク事業

総合評価 8点

図書館利用者等への案内や、返却された本の整理等が効率的に行われている。案内や本の整理について内容の充実を図り利用を高める工夫が必要である。

285201 家庭教育推進事業

総合評価 9点

家庭教育の充実と向上につながり、必要性は高い。子どもを介して地域での異年齢間交流や相互教育が望めるなど継続して実施する必要がある。

285204 ブックスタート事業

総合評価 9点

生涯学習の観点から出生時より読書環境に触れさせることは有効であり、健診時に実施することで対象者を網羅し効率よく事業が展開されている。

285301 市民自主企画講座開設事業

総合評価 8点

協働のまちづくりを推進する視点においても、自らが課題を見出し講座を企画することは、学びあうコミュニティの醸成に有効であり、社会課題に応えた講座の開設などに期待ができる。一定の助成額で有益な事業が展開され効率性も高い。

285404 社会教育指導員設置事業

総合評価 8点

協働のまちづくりを進める上で、学びあうコミュニティのコーディネーター役として役割は大きく、住民相互の学習支援や企画立案の活動に必要な事業である。適切な配置により効率的に運用されている。

285507 図書館運営事業

総合評価 8点

地域の文化情報拠点として、子どもから高齢者まで多様な取り組みを行っており必要性は高い。講座参加者の増加について、小・中学校等と連携を深め、充実した事業推進を検討する必要がある。

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度	70.2%	28位/52施策
重要度	4.3%	31位/52施策

外部評価委員（評価・提言 H27年3月実施）

- ① 「あすなろ大学」の活動からは、特に定年退職した男性の地域での居場所、活躍の場所が生み出されている。市内外から講師として招かれるほどの研鑽を重ねていることは、大きな成果として評価できる。今後はこの取り組みの経験を、庁内の同種事業に活かしてほしい。
- ② 今後も枠にとらわれずにタイムリーな講座の開設を期待したい。また、常に外部評価結果、公民館運営審議会及び利用者の声に耳を傾け、的確にニーズを捉えることによる事業への反映を望む。

外部評価（外部評価委員）に対する対応

- ① 本事業の特色は、通年（毎週金曜日、他全50余回）のプログラムと、毎年受講可能な継続性、プログラムの運営への受講生自治会組織の関わりにあります。今後も公民館の学習機会として、社会的な課題、地域の生活課題と関わることで、例えば地域福祉、まちづくり、自治会活動など、庁内関連部局の学習、啓発事業と連携し、一人ひとりの参加をすすめ、併せて自主的な受講生の自治活動の中から、市民参画の一形態として高齢者の声とエネルギーを反映できるよう進めます。
また、庁内の同種事業につきましては、できる限り協力していきたいと思っております。
- ② 公民館事業運営の柱である、「市民の学習ニーズをとらえ、求めに応じた学習機会」を創造するために、これまで以上に企画委員会、準備会方式を取り入れて、「教育分野の枠」にとらわれず、学級・講座を企画、運営します。社会教育における学習課題や文化事業に関しては、企画委員会に公民館運営審議会委員に直接関わっていただいておりますが、行政課題に結びつく課題学習に関しても、外部評価いただいた結果を分析し、関連部局職員の声聞きくなど、即時性のある学習内容を取り入れるよう努めます。

[施策 29 市民文化]

[施策総合評価]

◎ (6.6点)

[目指す姿]

市民は、芸術文化を親しみ豊かな生活を営むとともに、地域の歴史や文化財への関心を高め、次世代に伝える活動に取り組んでいます。

[まちづくり指標]

指標 1 何らかの芸術文化活動を行っている市民の割合		現状値						目標値	
①	単位:% (アンケート)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27	H32
		20	—	19	—	16.2	—	25	30
(指標の説明) 平成 22 年度の市民アンケート調査結果では「している」と回答した市民の割合は、20%でした。この割合を平成 32 年度までに本施策の推進により 30%に高めることを目標として設定しています。									
(現状と課題) 市民は、心の豊かさや個性の尊重など精神的な充足を求めるとともに、芸術文化に対する関心を強め、日常生活における潤いを重要視する傾向にあります。今後とも、市民の関心を高め、次世代に伝える活動に取り組むとともに、多くの市民が芸術文化に親しみ豊かな生活を営むことができるよう環境を整える必要があります。									
(進ちょく度ランク) 進ちょく度 $\Delta 38.0\%$ がんばろう 									
(今後の方策) 市民自らが様々な芸術文化活動を活発に行える環境づくりを目指すと同時に、文化団体の活動支援に努めます。									

指標 2 市民文化会館の利用者数		現状値						目標値	
②	単 位 人 (担 当 課 調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
		228,010	219,815	214,346	219,040	225,017	222,640	240,000	250,000
(指標の説明) 1年間の市民文化会館の利用者総数を指標として設定しています。									
(現状と課題) 地域文化の向上を図るため、多くの市民参加がある市民芸術祭や写真コンテスト、優れた芸術を紹介するコンサートや展示会などを開催しています。今後も、より一層の市民ニーズの把握に努め、芸術文化活動の拠点として多くの市民に利用されるよう運営の充実を図る必要があります。									
(進ちょく度ランク) 進ちょく度 △24.4% もう一步 									
(今後の方策) 施設の維持管理を計画的に行い、健全な管理運営に努めるとともに、指定管理者の能力を生かせる環境づくりを目指し、多くの市民に芸術文化活動の場の提供を図ります。									

指標 3 「大風揚げ」など歴史・伝統文化が保存・継承されてきていると思う市民の割合		現状値						目標値	
単位:% (アンケート)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27	H32	
	80.9	—	74.3	—	72.2	—	83	85	
(指標の説明) 平成 22 年度の市民アンケート調査結果では「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した市民の割合は、80.9%でした。この割合を平成 32 年度までに本施策の推進により 85%に高めることを目標として設定しています。									
(現状と課題) 市内の指定重要文化財保持者や入谷歌舞伎・祭囃子などの民俗芸能継承団体を中心に、伝承や周知、適正な管理保存について支援を行っていますが、目まぐるしく進む都市化と近年の少子高齢化傾向により、身近な文化財の紹介や所蔵資料の公開・活用、伝統芸能の後継者育成を図っていくことが必要です。									
③	(進捗度ランク) 進捗度 Δ 212.2% がんばろう								
									
(今後の方策) 市内の指定文化財などは、春と秋の文化財めぐりや郷土講演会での市民を中心にした紹介事業の展開を行っています。また、入谷歌舞伎・各地地区の祭囃子継承団体については後継者育成にかかわる活動や公演会場の確保などの支援を行っていますが、あわせて広報をはじめ様々なメディアを活用した発表の場である公演会のPRなどをより広範に行っていきます。 また、有形文化財や所蔵資料については、市ホームページ上での公開や、ハーモニーホール座間の常設展示室を活用し積極的な紹介活動を行っていきます。									

[内部評価]

295201 スポーツ・文化振興財団運営補助事業

総合評価 9点

市民のスポーツ活動や芸術文化活動の振興において、当該財団の果たす役割は大きく必要性は高い。限られた財源、人材等を有効に活用し、更に効率的な運用に努める必要がある。

295204 芸術祭等開催事業

総合評価 9点

芸術文化活動における発表の場を提供し、豊かな心を育む事業として必要性は高い。運営を実行委員会形式とし経費削減に努めるなど効率性も高い。

295207 芸術文化啓発事業

総合評価 8点

市民の芸術文化のレベルが向上することにより、将来にわたる活動の充実が図られ有効な事業である。事業を継続するに当たり、効率性を高めるための工夫が必要である。

295301 郷土資料館整備事業

総合評価 8点

市の文化遺産を後世に伝えるために必要な施設整備事業である。検討委員会等で適切な設置について有意義な取り組みが実施されており効率性は高い。市民の文化ポリシーとして整備に係る研究を進めていく必要がある。

295304 文化財等保存・継承事業

総合評価 9点

文化財の保存、継承を図り広く市民に公開することは郷土文化の醸成、伝承に有効である。一定の支援が必要であるが、現状は少額の経済的支援で効率的に賄えている。

295328 市史編さん事業

総合評価 8点

座間市の成り立ち等、様々なデータを活用、整理し、成果として活字化することで市民に情報を発信するために必要な事業である。今後は、市民、行政のデータベースとして重要性が高まることが想定され事業目標を精査する必要がある。

295337 「(仮称) 座間の郷の道」道標設置事業

総合評価 8点

地域住民の郷土意識の向上、郷土愛の醸成に有効な事業である。

[外部評価]

アンケート結果 (H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」)

関心度 62.9% 41位/52施策

重要度 2.6% 42位/52施策

[施策総合評価]

◎ (6.1点)

[目指す姿]

本市の青少年は、学校生活やスポーツ、文化活動を通じ、めまぐるしく変化する社会情勢にも対応して、夢や希望を抱いて積極的な社会生活を送ることのできる自立した大人になるよう成長しています。

[まちづくり指標]

指標 1 過去1年間に何らかの青少年育成活動にかかわったことのある市民の割合		現状値						目標値	
①	単位:% (アンケート)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27	H32
			15.4	—	8.8	—	8.3	—	19
(指標の説明) 平成22年度の市民アンケート調査結果では「ある」と回答した市民の割合は、15.4%でした。この割合を平成32年度までに本施策の推進により21%に高めることを目標として設定しています。									
(現状と課題) 青少年センター事業、遊友クラブ、青少年指導員・補導員活動などのボランティア活動を通して、市民が青少年達との関わりを持つ機会は非常に少ない中で、これらの機会をきっかけにして、より多くの市民の方々に青少年との交流を深めてもらいたいですが、現状では中々難しい。									
(進ちょく度ランク) 進ちょく度 △126.8% がんばろう 									
(今後の方策) 青少年との関わりを持てる「場」や「機会」を増やし、より青少年との交流を深めます。									

指標 2 青少年育成事業の参加者等の 数		現状値						目標値	
②	単位:人 (担当課調)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
			9,803	4,726	5,601	4,378	5,066	5,304	11,381
(指標の説明) 小学校ブロック子ども会スポーツ大会や成人式、青少年芸術祭の参加者総数を示しています。									
(現状と課題) 各種事業や成人式など、開催に伴う事前の周知には力を注いでいるが、興味や関心が薄れてきているのか、参加者が横ばいです。									
(進ちょく度ランク) 進ちょく度 $\Delta 165.6\%$ がんばろう 									
(今後の方策) 天候にも左右されるが、参加者が満足感を持てるような事業内容を実施しています。									

指標 3 ボランティア活動などを通じた 青少年の社会参加が増えてきて いると思う市民の割合		現状値						目標値	
	単位:% (アンケート)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27	H32
		22.1	—	15.1	—	11.3	—	24	26
③	(指標の説明) 平成 22 年度の市民アンケート調査結果では「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した市民の割合は、22.1%でした。この割合を平成 32 年度までに本施策の推進により 26%に高めることを目標として設定しています。								
	(現状と課題) 被災地への青少年による、災害ボランティア活動が話題にもなりましたが、日常的な状況においても、社会参加ができる環境を整える必要があります。								
	(進ちょく度ランク) 進ちょく度 Δ 276.9% がんばろう 								
	(今後の方策) 学校・地域・青少年育成団体・行政が連携して、青少年達と地域等との交流の場を提供し、ボランティアに参加できる環境を整えます。								

[内部評価]

305101 青少年センター活動事業
総合評価 8点
青少年の健全育成に有効であり、実行委員、地域の指導者などの努力により効率的に運用している。今後も積極的に事業展開を図る必要がある。
305113 清川自然の村施設撤去事業
総合評価 9点
年度内の撤去及び原状回復が必要なことから、極めて必要性、優先性が高い事業である。
305204 青少年活動育成事業
総合評価 8点
子ども達の社会性や主体性、創造性を培う事業として有効であり、実行委員、地域の指導者などの努力により効率的に運用している。今後も積極的に事業展開を図る必要がある。

305207 地域リーダー養成事業

総合評価 8点

青少年の自主的活動の向上に繋がる事業として有効である。子ども会活動が低迷している現状において、将来的に地域を担うことができるような人材育成に期待ができる。

305404 青少年相談事業

総合評価 8点

長期化する心理的相談が増加傾向にあり、効率は低いものの必要性が高く有効な事業である。複雑・高度化する様々な要因への対処方法の充実に努める必要がある。

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度	66.5%	33位/52施策
重要度	3.6%	37位/52施策